タウンニュース®

さがみはら南区版

2022年（令和4年）11月24日㈭号 No.1638

■発　行：株式会社タウンニュース社　https://www.townnews.co.jp
■編集室：〒252-0239 相模原市中央区中央2-6-4　TEL：042-753-8500（代）FAX：042-769-7001
■発行責任者：宇山 知成
■編　集　長：梅原 達也

ウクライナ人道危機救援金
2023年3月31日㈮まで
日本赤十字社では、救援金を募集しています。ご支援をお願いします。
協力方法の詳細は二次元コードからご確認ください。
URL https://www.jrc.or.jp/contribute/help/ukraine/
(問)日本赤十字社神奈川県支部　☎045・681・2123(代)

南市民ホール廃止に紛糾

市による説明会で

相模原市は11月16日と20日に、南市民ホールの集約化（廃止）に係る市民説明会を区内で行った。16日の説明会では、財政状況などから南市民ホールが廃止の対象になった経緯が市から説明されたが、参加者からは不満や疑問の声が噴出した。

11月19日起稿

市民説明会は16日に相模女子大学グリーンホール多目的ホール、20日にユニコムプラザさがみはらセミナールームで行われた。市からは昨年公表された行財政構造改革プランをもとに、財政状況や市内にある公共施設の現状、文化活動の継続方針、今後の取り組みなどが説明された。

グリーンホールでの説明会

南市民ホールが廃止の対象になった理由として、老朽化や利用率の低さ、修繕・改修費に6億円以上かかることなどが挙げられ、苦渋の決断をしなければならなかったことへの理解を求めた。

説明後に行われた質疑応答では、参加者からは「署名活動をしているが、廃止になることを知っている人はほとんどいない」「夜遅い時間に説明会をしても参加できない人が大勢いるのでは」「他事業に多額の税金が使われているのに、文化振興に逆行していると思う」など不満や疑問の声が上がった。

市は今後、各団体への個別説明やアンケート調査などを実施し、最終的な方針をまとめる。

区内6団体から要望

南区内にある6団体は14日、連名で「南市民ホールの存続への市長のご英断をお願いします」という要望書を市に提出した。

団体は会合や催事で同ホールを利用する大野南地区自治会連合会、大野南地区社会福祉協議会、大野南地区民生委員・児童委員協議会、大野南地区老人クラブ連合会、上鶴間公民館利用者有志の会、大野南公民館利用者有志の会。それぞれの会長や代表者らが市役所を訪れ、大川亜沙奈副市長に要望書を手渡した。

大野南地区自治連の大木恵会長は「事前の説明がなく新聞を読んで初めて知った。なんとか残してもらいたいと私たちは立ち上がった。知らない方にも伝えていきたい」と話すなど、各代表者は憤りの声をあげていた。

相模女子大・相生祭
デザイン防火衣お披露目
産学連携に地元が協力

相模女子大学（田畑正英学長）で11月3・4日、3年ぶりのリアル開催となる学園祭「相生祭」が開催された。

3日のステージイベントでは防火衣のファッションショーが行われた＝写真上。

デザイン防火衣の企画は相模原市が依頼、（公社）相模原市防災協会の協力を得て実行された。

防火衣の製作に協力したのは防災用品を専門に取り扱う株式会社関東小池（南区西大沼）。同社の金原光宏代表は「防火服をオーダーメイドすることはまずないが、産学連携事業の一翼を担え良かった。レディース用や子ども用など8種類あり、縫製は大変だったが、学生たちは消防のことをよく勉強しており、良いものをデザインしてくれたと思う」と学生たちを労った。ファッションショーについては「子どもたちが試着して盛り上がっていて良かった。消防士になる人が減っているということで興味を持ってほしいという消防局の思惑にも貢献できたと思うし、面白い取り組みだった」と喜んだ。

大学などとの窓口を務めた同社の千葉友樹さんは「ファッション的な一点ものを作るのは大変だったが、防火服にも可能性があるという新しい気付きをもらった」と振り返った。

学生たちが作った防火服は6日にアリオ橋本で、13日に横山公園で開催された消防フェアでも提供され、来場者が親子で試着する様子が見られた。

横山公園での試着の様子

四季の風景をカレンダーで
県立公園などで販売中

（公財）神奈川県公園協会が制作した「2023オリジナルカレンダー」（ブックタイプ）が、1部税込500円で販売されている。

同協会主催の第14回「花とみどりのフォトコンテスト」の入賞作品から写真を厳選。公園の桜、丹沢の雪景色など、四季折々の神奈川県の風景を堪能することができる。また県公園マップも掲載されている。見開きB3サイズ、32ページで壁掛け式。ブックタイプのため、使用後もきれいな状態で保存できる。

1部500円で使いやすいデザイン

県立都市公園の一部で販売しているほか、紀伊國屋書店横浜店などでも購入可能。販売場所の詳細は協会HP「花と緑の情報サイト」にも記載。

(問)相模原公園管理事務所☎042・778・1653

プロ野球経験者の技を間近で
11／26相模原球場

プロ野球OBや経験者、現役選手が参加するチャリティーマッチが11月26日㈯、サーティーフォー相模原球場（中央区弥栄3の1の6）で開催される。午前9時30分開場、11時試合開始。（一社）オールネーションズ、（公財）相模原市まち・みどり公社の共催。

東日本大震災復興支援のために毎年行われているイベントで、今回が12回目。球界で活躍した選手の姿を間近で見られるほか、試合後には小中学生を対象に野球教室も実施予定（要事前申込）。

入場料500円（小学生以上）。試合観戦希望者は直接球場へ。球場内には募金箱が設置され、支援金は被災地に寄付される。(問)事務局☎050・5276・2167

神奈川がんばる企業
区内から2社が認定

神奈川県が独自の工夫などで成長している中小企業などを認定し、情報発信を支援する「神奈川がんばる企業2022」の認定企業に南区から株式会社ユニテックス（小杉恵美代表取締役社長）と株式会社ワコーグリーン（柳谷和幸代表取締役社長）の2社が認定を受けた。認定式は11月24日㈭、県庁本庁舎で行われる。

「神奈川がんばる企業」は、独自の工夫で年率3％以上の付加価値額、同1％以上の経常利益増を実現させた中小企業が認定される。今年度は県内で34者が認定された。中でも㈱ユニテックスは認定企業の中で、ビジネスモデルの独創性、地域への貢献度などの点で特に優れていると認められた企業が認定される「神奈川がんばる企業エース」の一つに選ばれた。

相模原から世界へ ユニテックス

世界初、ユニテックスが開発したUSB接続可能な磁気テープ大容量データ装置

㈱ユニテックスは、自社開発した世界初のUSB接続可能な大容量データ記憶装置で国内外で売り上げを伸ばした。

同社は1990年に小杉社長の父が創業。「世の中にないものを創造する」を企業理念に、創業以来一環してコンピューターの記憶装置を製造している。ソフトの開発だけでなくハードも自社設計しているのが特長で、中でも今回認定の対象となった磁気テープを使用した大容量データ記憶装置（LTO）で、世界で初めてUSB接続が可能な製品を開発した。同装置でLTO利用の裾野を広げ、現在は世界25カ国で導入されている。小杉社長は「当社は小さい市場でもオンリーワンを目指している。USB接続を可能にしたことでサーバーの駆動に必要なスペースや電力使用量を削減でき、SDGsの面でも貢献できている」と胸を張った。

被災地の土壌改良もワコーグリーン

造園業者の㈱ワコーグリーンは、産業廃棄物収集運搬業許可を取得し、外部委託していた剪定枝の処分を内製化。さらに造園業で発生する剪定枝・伐採木を天然素材100％のミネラル液で発酵分解させ、有機堆肥「森の富植土」を製造し、販売するというエコサイクルを構築した。

森の富植土

同社では森の富植土を活用し、脱プラスチックを目指した植物由来の容器を分解。有機堆肥にする実証実験を請け負っており、5月に市内で開催された自転車競技「ツアーオブジャパン」の会場や10月に鈴鹿サーキットで開催されたF1日本グランプリの会場で出された弁当容器の分解を行っている。

柳谷社長によると、東日本大震災の被災地で津波被害を受けた農地で森の富植土を使用し、収穫に結果が出ていることや国土交通省が堆肥として活用を促す汚泥の再利用にも可能性があることなどに触れ、「不安定な海外情勢や円安などの影響で化学肥料も高騰している中、相模原から安価で代替可能な肥料をアピールできれば」と期待を寄せている。

なお今回認定された両社は、さがみはらSDGsパートナーにも選ばれている。

熟練職人が厳選した材料で作った豆腐を秘伝のもろみタレに匠の技でじっくり漬け込んだ
八百年伝承された伝統食
熊本県山都町産
秘伝豆酪
自然に恵まれた、通潤橋で有名な山都町の綺麗な水をふんだんに使いじっくり時間をかけて作られた豆酪をお届けします。
豆腐の味噌漬け
酒の肴、料理にも使えます。
日本酒はもちろん焼酎・ワインにもよく合います。
そのまま食べるのがオススメ!!
秘伝豆酪 1個 100g 702円(税込)
送料・クール便代込み1,200円(税込)
賞味期限：冷凍で365日だからまとめ買いがお得!!
3個以上 無添加"あま酒"プレゼント ※湯呑み3杯分
6個以上 送料・クール便代無料
ご注文はこちら! 050-1866-1491
【受付時間】9:00～21:00まで（土日・祝休）
(株)山内本店 豆酪工場
〒861-3512熊本県上益城郡山都町下馬尾263-1
■お支払い／代金引換(代引手数料330円別途)※贈答用の場合、郵便局支払い。■送料／送料・クール便代込み1,200円(税込)。同住所に6個以上で無料。■発送／1週間～2週間でお届け。■返品・交換／商品到着後3日以内にご連絡を。お客様のご都合の場合、往復送料はお客様負担とさせていただきます。開封後の商品の返品・交換はご容赦ください。■個人情報のお取扱いについて／お客様の個人情報は、商品発送及び情報提供、サービスのご案内のみに利用させていただきます。

タウンニュース政治の村
選挙情報をチェック!
https://seijinomura.townnews.co.jp
@seijinomura_twi
タウンニュース政治の村

ono 相模大野北口商店会
相模大野 歳末ガラポン抽選会2022
商店街の商品券が当たっちゃう!?
配布期間 2022.11.18 START
商店街内で使える 総額90万円分の商品券プレゼント!
対象店舗：商店会全加盟店舗
抽選会：2022.12.4(日) コリドー通り内特設会場 10:00～18:00
特等 1万円 30本
1等 5千円 60本
2等 2千円 75本
3等 5百円 300本
※その他 参加賞有
●参加方法●
※商品券を使える店舗は事前にご確認ください。
●2022年11月18日から抽選会当日までの期間中、本抽選会参加加盟店舗でのお買い物で抽選券がもらえます。
※抽選券はなくなり次第終了となります。
●抽選会は12月4日に開催。
商店街内商品券の使用は12月4日から12月31日まで。
商品券の使用可能店舗に関してはイベント専用特設ページをご確認ください。金券使用後にダブルチャンスの申し込みもあるよ!詳しくは、QRコードより特設ページでご確認ください。
～更に～☆商品券を使用した人に豪華副賞が当たるダブルチャンス!?
商品券を使用したら、ダブルチャンスに応募しよう!
副賞：最新モバイル端末、豪華ギフト詰め合わせなど
合計10本程度
商品券を使ってダブルチャンスで豪華景品をGET!
主催：相模大野北口商店会　後援：相模原市
抽選券配布日時：2022/11/18よりなくなり次第終了
商品券使用期間：2022/12/4～12/31まで
抽選券配布場所：相模大野北口商店会加盟店舗および賛助会員店舗
抽選会場：コリドー通り内特設会場
特設WEBページ：相模原お店情報サイト「CHORUS」内特設ページ▶